普通徴収切替理由書（兼仕切書）

市区町村名	小笠原村	指定（事業所）番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	以下「普B～F」を除き、従業員数が2人以下となる	人
普B	他の事業所で特別徴収（所得税源泉徴収 乙・丙欄適用者など）	人
普C	給与が少なく特別徴収不可（給与支給額が 93万円以下）	人
普D	給与の支払い（雇用）が不定期	人
普E	個人事業主の事業専従者	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）、休職者（3月までに復帰見込みの無い者）	人
合計		人

○ 普通徴収となる人の「給与支払報告書（個人別明細書）」の摘要欄に符号（普A～普F）を記入してください。

○ 該当無く、「給与支払報告書」提出者全員が特別徴収可能な場合、本票は不要です。

【普通徴収切替理由書の記入・提出要領】

1 この普通徴収切替理由書の符号は、普通徴収となる基準（普A～普F）を示すものです。

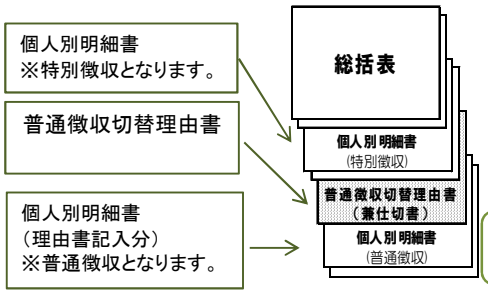
2 普通徴収とする基準に該当する場合（特別徴収できない場合）は、該当する切替理由の右の「人数」欄に人数を記入し、**個人別明細書の摘要欄に理由に該当する符号（普A～普F）を記入してください。**

3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がある場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と編冊して提出してください。

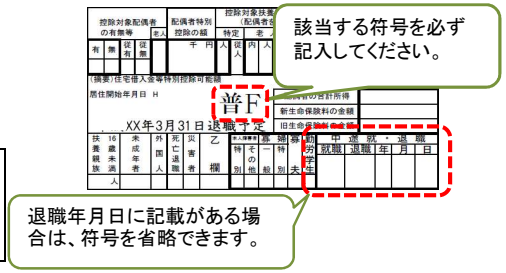
4 普Bは、主たる給与に合算され特別徴収となる乙欄適用者などが対象となります。

5 eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書の提出は不要です。ただし、該当する方の個人別明細書の**「普通徴収」欄に必ずチェックを入力**し、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号（普A～普F）を記入してください。

≪提出時のつづり方≫



≪個人別明細書記載例≫



普通徴収切替理由書（兼仕切書）

市区町村名	小笠原村	指定（事業所）番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	以下「普B～F」を除き、従業員数が2人以下となる	人
普B	他の事業所で特別徴収（所得税源泉徴収 乙・丙欄適用者など）	人
普C	給与が少なく特別徴収不可（給与支給額が 93万円以下）	人
普D	給与の支払い（雇用）が不定期	人
普E	個人事業主の事業専従者	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）、休職者（3月までに復帰見込みの無い者）	人
合計		人

○ 普通徴収となる人の「給与支払報告書（個人別明細書）」の摘要欄に符号（普A～普F）を記入してください。

○ 該当無く、「給与支払報告書」提出者全員が特別徴収可能な場合、本票は不要です。

【普通徴収切替理由書の記入・提出要領】

1 この普通徴収切替理由書の符号は、普通徴収となる基準（普A～普F）を示すものです。

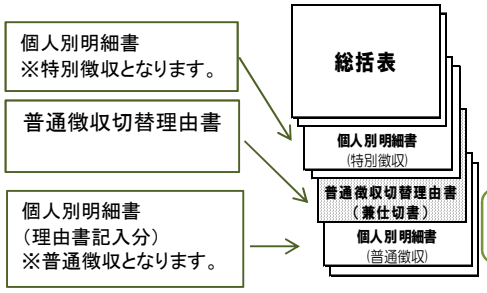
2 普通徴収とする基準に該当する場合（特別徴収できない場合）は、該当する切替理由の右の「人数」欄に人数を記入し、**個人別明細書の摘要欄に理由に該当する符号（普A～普F）を記入してください。**

3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がある場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と編冊して提出してください。

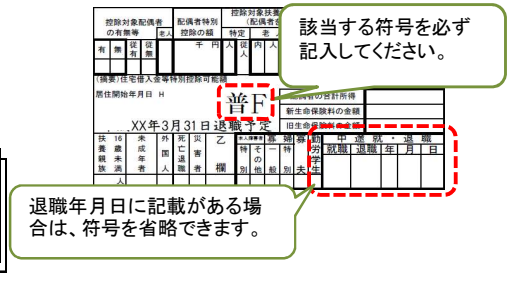
4 普Bは、主たる給与に合算され特別徴収となる乙欄適用者などが対象となります。

5 eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、普通徴収切替理由書の提出は不要です。ただし、該当する方の個人別明細書の**「普通徴収」欄に必ずチェックを入力**し、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号（普A～普F）を記入してください。

≪提出時のつづり方≫



≪個人別明細書記載例≫



2021-11